ニムト

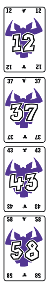
Wolfgang Kramer 作

人数：2人～10人　**年齢：**8歳以上　**プレイ時間：**30分
内容：牛カード　104枚、 ルール説明書 1枚

テーブルにはカードの列が 4 つあります。プレーヤーは、自分の手札から出すカードを 1 枚選びます。全員が選び終えたら、カードを一斉に表向けにします。出されたカードを小さい順に、ルールに従って対応する列に並べていきます。
しかし、1 つの列には最大 5 枚までしか並べられません。6 枚目になるカードを出してしまったプレーヤーは、その列にあった 5 枚のカードをすべて引き取らなければなりません！
カードには 1 頭～7 頭の牛のマークが描かれていて、この牛の数がマイナス点になってしまいます。思わぬドラマが生まれる楽しいゲームです。
のろまな牛を一番多く引き取ってしまうのは誰でしょう？

ゲームの準備

・104 枚のカードをよくまぜて、伏せたまま各プレーヤーに **10 枚ずつ**配ります。
・その他に、**4 枚**のカードを表にして、テーブルの中央に縦に並べます。**（図 1）**
・残りのカードは使いませんので脇に伏せたままにしておきます。
　※10 人で遊ぶときはカードは余りません。

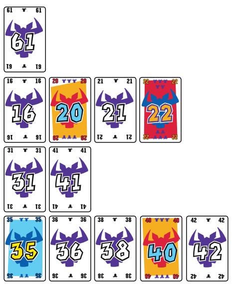


（図 1）

ゲームの進行

・全員が手札から任意の 1 枚を選んで、伏せて前に出します。
・全員揃ったら、**一斉に出したカードを表にします。**
・出したカードに書かれた**数字が小さいプレーヤーから順に処理します。**
・出したカードをテーブルの中央に並べられたカードの列の最後尾に付け足して並べます。
・付け足すカードの列は、**出したカードより小さく、一番近い数字のカード**が最後尾になっている列です。
・カードは数字の並び順と枚数がよく分かるようにきちんと揃えて並べてください。
・ただし各列には**5 枚までしか並べることができません。**付け足したカードが**6 枚目**になってしまう場合には、**それまでに並べられていた 5 枚のカードすべてを引きとり、自分の前に置きます。（手札には加えません。このカードが失点となります）**
出したカードを、新たに列の先頭のカードとして並べます。つまり、テーブルに並べられたカードは**常に 4 列**になるようにします。
・出したカードの数字が、どの列の最後尾のカードより小さく、付け足すことができない場合には、**任意の 1 列**を引き取って、**新たにその列の先頭のカードとして並べます。**引き取る列に何枚のカードが並んでいてもかまいません。
・以上の事を**手札がなくなるまで 10 回行うと 1 ラウンド終了**です。

【例】 テーブルに**（図 2）**のようにカードが並んでいるとします。



（図 2）

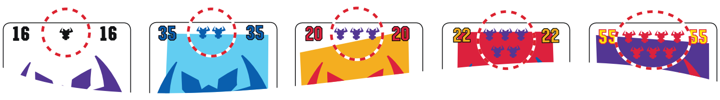
【例 1】4 人のプレーヤーが、「37」「65」「45」「46」のカードを出した場合。
カードは数字の小さい順に並べていきますから、まず「**37**」を「**22**」の次に並べます。
次は「**45**」を「**42**」の次に並べることになりますが、これはこの列の**6 枚目のカード**になりますから、**「45」を出したプレーヤーは、「35・36・38・40・42」の 5 枚を引き取り、出した「45」を、この列の新しい 1 枚目のカードとして置きます。**
その次の「**46**」は置き換えられた「**45**」の次に、「**65**」は「**61**」の次にそれぞれ並べます。

【例 2】出されたカードが、「5」「30」「62」「33」の場合。
「**5**」を置ける列がありませんので、「**5**」を出したプレーヤーは、**どれか一列のカード全てを引き取らなければなりません。**
「**61**」を引き取った場合には、そこに代わりの「**5**」を置きます。「**30**」は「**22**」の次にならべ、「**33**」を出したプレーヤーが「**16・20・21・22・30**」の 1 列を引き取ることになります。
「**65**」を出したプレーヤーは、（直前に）「**61**」がなくなってしまったので、「**42**」の次に並べることになり、これはこの列の 6 枚目になってしまうため、「**35・36・38・40・42**」を引き取ることになってしまいます。
（実際のプレーでは、ほとんど起こりませんが）もし、「**5**」を出したプレーヤーが「**61**」の代わりに「**16・20・21・22**」の列を取れば（ルール上は問題ありません）、「**30**」を「**5**」の次に、その次に「**33**」を並べ、「**65**」は「**61**」の次に並べるだけで、ほかのプレーヤーはカードを引き取る必要がなくなります。

得点計算

・引き取ったカード上の**小さい牛のマークの数が失点になります。**
白いカードはマイナス１点ですが、色のついたカードは１枚で２〜７失点になります。

〔-1点〕　〔-2点〕　〔-3点〕　〔-5点〕　〔-7点〕



・ラウンド終了毎に各プレーヤーの失点を記録します。

ゲームの終了

・何ラウンドかプレイして、誰かの失点の累計が **66 点を超えたらゲーム終了**です。
その時点で**一番失点の少ないプレーヤーの勝利となります。**

バリエーションルール（追加ルール）

・バリエーションルールも基本的に同じルールで遊びます。基本ルールとの変更部分のみ下記に書かれています。
・バリエーションルールはいくつかあり、どれかひとつだけを選んで遊ぶこともできますし、複数のバリエーションルールを同時に採用して遊ぶこともできます。

1.【戦略】（４人以下の時におすすめです）

ゲームに使用するカードがすべてわかっています。104 枚のカードのうち、必要なカードのみを使います。つまり、**少ない枚数でプレイするのです。**
使用するカード枚数は「**プレーヤー人数 ×10+4**」で、**１から順番に**使用します。
＜例＞：３人プレイの場合は、34 枚。1〜34 のカードでプレイします。
　　　　４人プレイの場合は、44 枚。1〜44 のカードでプレイします。
それ以外のカードは使用しません。

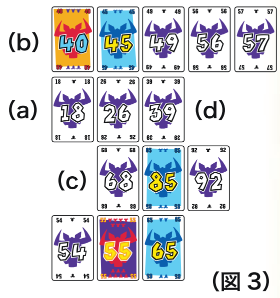
2.【論理】

プレーヤーは、**手持ちのカード 10 枚を自分で選びます。**これは、「**1.【戦略】**」のルールに以下のルールを追加してプレイします。
・カードを**表向きにして**テーブルの上に広げます。各プレーヤーは、順番に １ 枚ずつカードを取っていき、各自の手札が 10 枚になるまで続けます。そして、場に残った４枚のカードを、最初の４つの列にします。
このバリエーションは、思考ゲームを好まれる方におすすめです。特に ２ 人プレイの場合に適しています。このときは、1〜24 のカードでプレイします。

3.【プロフェッショナル】

カードを列の左側または右側の**どちら側にでも置くことができます。左へ行くほど数字が小さくなり、右へ行くほど数字が大きくなります。**列に６枚目のカードを置いたプレーヤーが、通常のルールと同様、列を取り、マイナスポイントを獲得します。
列の右側、および左側に置けるときは、**その差が一番少ない方に置かなければなりません。**
差が同じ場合は、カードを出したプレーヤーが置く列を決めます。

【例】ゲームの中盤で、**(図 3)**のような列になっています。
プレーヤー達の出したカードは「**5**」「**17**」「**58**」「**62**」でした。
１）まず、「**5**」を２列目の左側**(a)**の場所に置きます。
２）次の「**17**」は、１列目の左側**(b)**に置くことになり、出したプレーヤーは列を引き取らなければなりません。「**17**」のカードは、「**40」のカードのあった位置**に置きます。
３）「**58**」は３列目の左側**(c)**と２列目の右側**(d)**に置ける可能性がありますが、**より差が少ない(c)に置きます。**
４）(**(c)**に「**58**」が置かれたため、）「**62**」は２列目の右側**(d)**に置かれることになります。



(図 3)

どの列にもカードを置くことができない場合は、通常のルールと同様、任意の列を引き取ります。
【プロフェッショナル】ルールは、通常のゲームより明らかに複雑なゲームとなっています。
間違いのないように注意してプレイしなければなりません。
これは、通常では簡単すぎる、というプレーヤー向きです。

4.【オープン】

「**1**」**のカードを抜き出して、スタートプレーヤーマーカーとして使用します。** 最初はもっとも年長のプレーヤーが持ちます。
そのあと、通常ルール通り、カードをよく混ぜて各プレーヤーに 10 枚ずつ配り、４枚をテーブル上に表向け、４つの列とします。
スタートプレーヤーは、カードを１枚表向きにします（まだ列には置きません）。 続いて左隣のプレーヤーが同様に１枚を表向きにします。 つまり、**２番目以降のプレーヤーは、他のプレーヤーの出したカードを見てから、自分が出すカードを決める事ができます。**
すべてのプレーヤーが１枚ずつ表向きにしたら、通常のルールに従って、カードを列に並べていきます。 これで１ラウンドが終了です。
スタートプレーヤーマーカー（「**1**」**のカード**）を左隣のプレーヤーに渡します。 すなわち、最初にカードを出すプレーヤーが、ラウンド毎に変わっていくことになります。

■上記以外にも、バリエーションルールがあります。
メビウスゲームズのホームページでは（上記を含めて）８種類のバリエーションルールを紹介しています。 ニムトを、より戦略的に遊びたいと思われる方はぜひ挑戦してみてください。
http://www.mobius-games.co.jp/Amigo/6nimmtVariant.htm

ルール問い合わせ先
Möbius
メビウス ゲームズ
東京都文京区後楽 1-1-15 梅澤ビル５階
Tel 03-3815-5956　Fax 03-3815-7956
shop@mobius-games.co.jp
http://www.mobius-games.co.jp/